

【写真部門】作成について

7月31日（金）までにエントリーいただき、以下のとおり作成の上、作品提出いただきます。

1 作品テーマ

福祉・介護の仕事【種別（高齢、障害、児童、保育等）及び場所（施設、在宅等）は問わない】の現場スタッフと利用者（児童）等が関わっていることがわかる写真で、次のテーマに沿った瞬間を撮影してください

■撮影者が感じた「福祉の仕事の魅力」が伝わる写真

- 例えば・・・
- ✓（お互いに）感謝の気持ちが伝わる瞬間
 - ✓スタッフと利用者が信頼し合っているなあ、と感じた瞬間
 - ✓福祉の仕事のプロフェッショナルを感じた瞬間
 - ✓人と関わる仕事って素敵だなあ、と感じた瞬間 など

2 応募作品について

作品タイトル と説明	投稿した写真作品には、タイトルと説明をつけていただきます 〈作品タイトル〉撮影者が感じた福祉の仕事の魅力に沿ったタイトル 〈作品の説明〉タイトルと撮影場所の説明を100文字程度にまとめたもの
データ形式 とデータ容量	・Jpeg形式で10MB以内で撮影してください ・デジタルカメラ等(スマートフォン・タブレットも可)で撮影してください
応募作品数	応募者1名あたり最大2点まで ※令和8年4月以降に応募者自身が撮影した未発表の作品を提出ください
撮影場所等	福祉事業所内に限らず、屋外・利用者宅でも可とします
撮影許諾等	・被写体となる施設・人には、必ず、コンテストの趣旨を伝え、撮影及び応募の承諾を得るようにしてください ・エントリー時に撮影先の事業所等の調整を希望する方は、後日、個別に調整します（撮影先の見込みがある方は、直接調整していただいても構いません）
留意点	・発表済の写真や出版物・インターネット上に掲載されている写真等を転用しないでください ・公序良俗に反する作品や、非衛生的・健康を害するような作品は審査対象になりません

3 作品の提出期限等について

提出期限は9月4日（金）（提出方法等は、別途事前エントリー後にご案内します）

審査員による審査の視点（参考）

- ✓趣旨に沿った内容で、福祉のしごとの魅力が表現されているか。
- ✓写真に見やすさや工夫があり、分かりやすい作品であるか。
- ✓誰にでも理解できる内容・表現で、福祉の仕事に興味を持てる作品であるか。
- ✓小中学生・高校生に伝わる内容となっているか。